

令和3年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

区 名 浪速区

学 校 名 塩草立葉小学校

学校長名 竹内 幸延

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和3年5月27日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・塩草立葉小学校では、第6学年 41名

令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

前回より、A問題（主に知識）とB問題（主に活用）が一体的に出題されることになった。本校の平均正答率は、国語が大阪市平均を2ポイント、全国平均を3.7ポイント下回っている。算数では、大阪市平均を3ポイント、全国平均を3.8ポイント下回っている。無解答率（答えをまったく書けず、白紙で提出する児童の率。少ないほど良好な結果）は、国語では5.4%で、大阪市平均より2ポイント、全国平均より1.1ポイント多い。算数では、3.2%で、大阪市平均より0.8ポイント、全国平均より0.6ポイント多い。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

「書くこと」の正答率は、大阪市平均および全国平均をともに上回っている。「話すこと・聞くこと」および「読むこと」の正答率は、大阪市平均とほぼ同じである。「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、大阪市平均を約6%下回っている。

〔算数〕

「測定」の正答率は、大阪市平均および全国平均をともに上回っている。「図形」では、大阪市平均を上回っている。「数と計算」では、大阪市平均と同じである。「変化と関係」および「データの活用」では、大阪市平均および全国平均をともに下回っている。

今後、国語、算数ともに、「主体的・対話的で深い学び」およびICT教育の推進、さらに、指導部第3教育ブロックによる学力向上推進支援事業による学校サポートを受けながら、学力の基礎基本を定着させたい。

質問紙調査より

〔児童質問紙調査〕

「自分には、よいところがある」および「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」、「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」、「国語・算数の勉強は好きですか」は、いずれも肯定的な回答が大阪市平均および全国平均を上回っている。一方、「学校の授業時間以外に、ふだんどれくらい勉強をしますか」は、「2時間以上」「3時間以上」の回答が計37%で、大阪市平均および全国平均を上回っているのに対して、「30分より少ない」「全くしない」の回答も計22%にのぼっている。

今後も、家庭、地域と連携して教育活動を進め、児童の健やかな心と体を育てていきたい。

〔学校質問紙調査〕

国語科を中心とした校内研修に取り組み、全学級で授業公開を進めている。

今後の取組(アクションプラン)

国語、算数ともに、平均正答率は大阪市平均に近づいている。今後も、さらなる授業改善をすすめていく必要がある。

大阪市教育委員会指導部および大阪市教育センターによる学力向上サポート訪問や学力向上推進事業などの直接指導および、振り返りプリント等の活用を図り、学力向上を着実に挙げる。

また、国語、算数ともに、授業におけるタブレット端末や書画カメラ、電子黒板などのICT機器の活用、主体的・対話的で深い学びの推進、習熟度別少人数指導などを積極的に取り入れる。

【 全体の概要 】

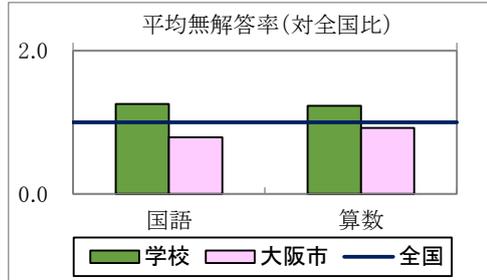
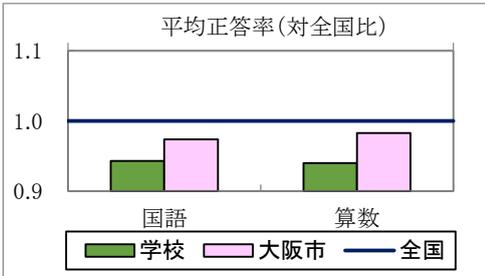
平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	61.0	66.0
大阪市	63.0	69.0
全国	64.7	70.2

平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	5.4	3.2
大阪市	3.4	2.4
全国	4.3	2.6

文
部



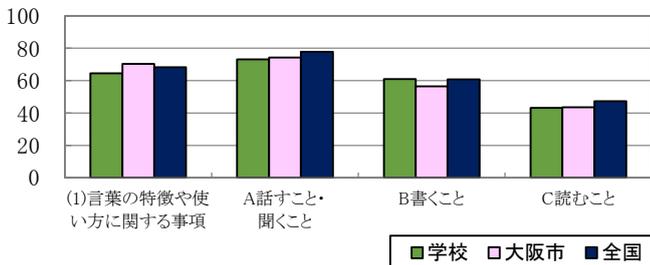
【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	6	64.6	70.3	68.3
(2)情報の扱い方に関する事項	0	0.0	0.0	0.0
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	0.0	0.0	0.0
A 話すこと・聞くこと	3	73.2	74.3	77.8
B 書くこと	2	61.0	56.4	60.7
C 読むこと	3	43.1	43.5	47.2

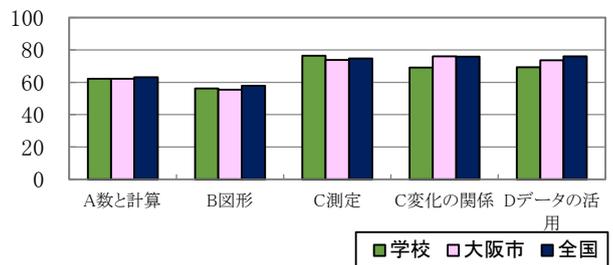
【 算 数 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	4	62.2	62.2	63.1
B 図形	3	56.1	55.4	57.9
C 測定	3	76.4	73.8	74.8
C 変化と関係	3	69.1	76.0	75.9
D データの活用	5	69.3	73.6	76.0

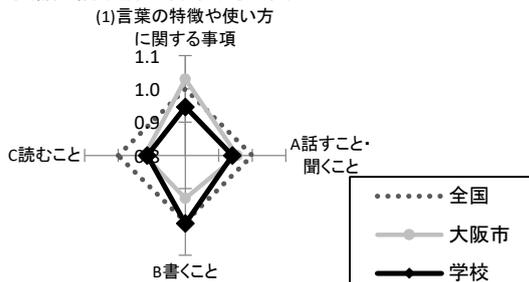
国語 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



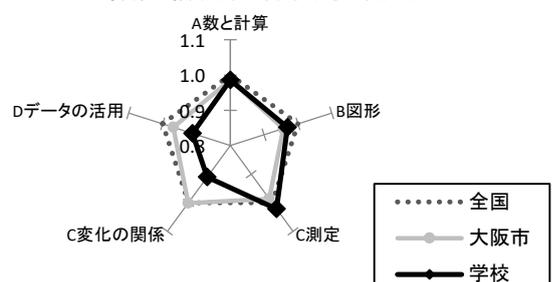
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語 領域別正答率(対全国比)



算数 領域別正答率(対全国比)



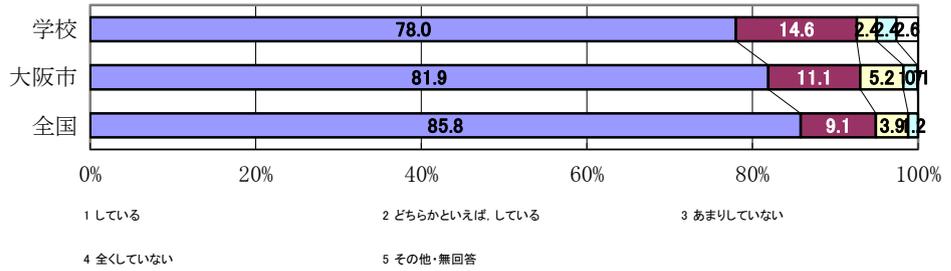
児童質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

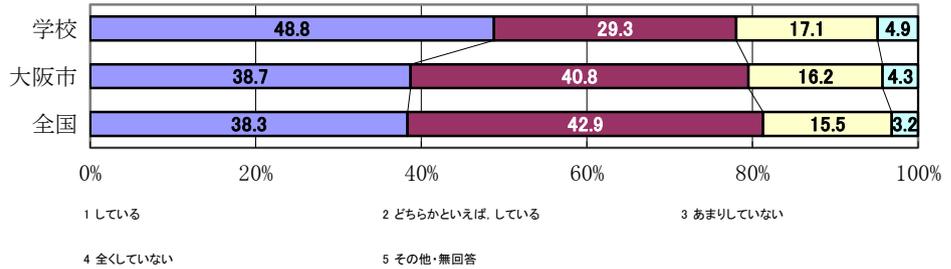
1

朝食を毎日食べていますか



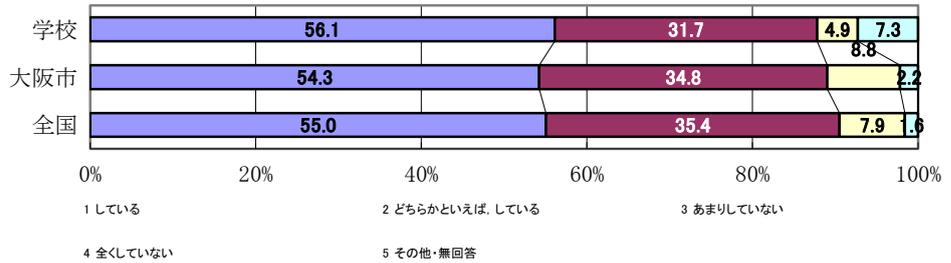
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



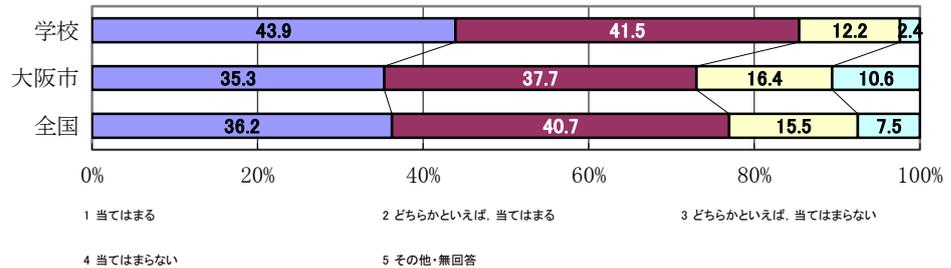
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



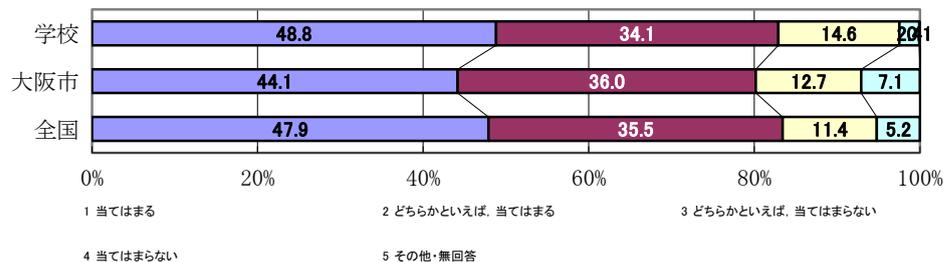
6

自分には、よいところがあると思いますか



13

学校に行くのは楽しいと思いますか



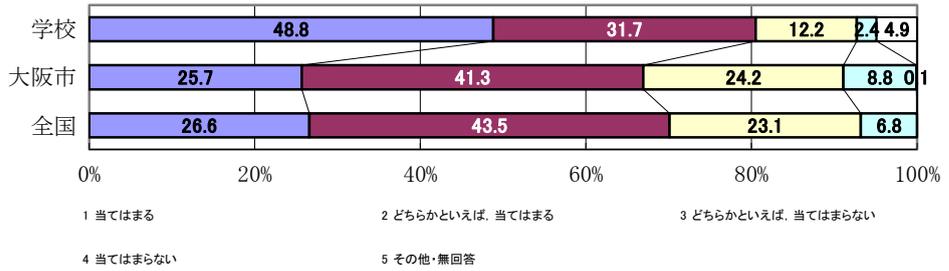
児童質問紙より



質問番号
質問事項

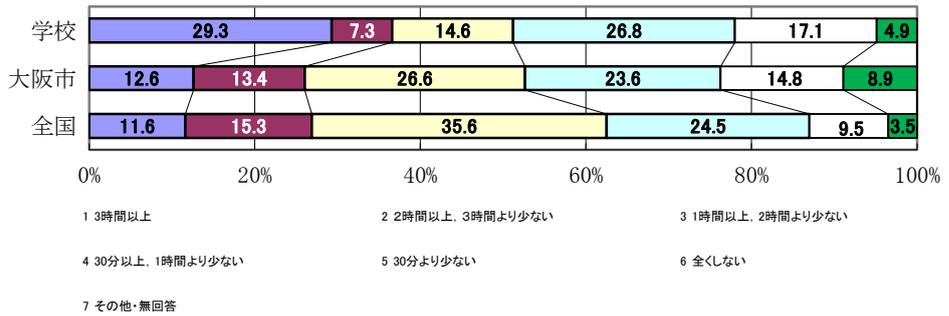
15

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



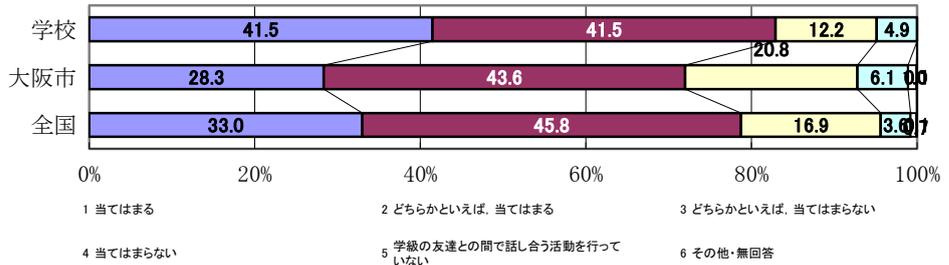
18

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます)



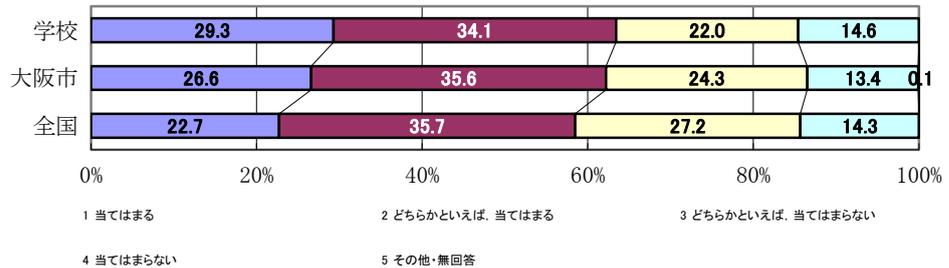
37

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



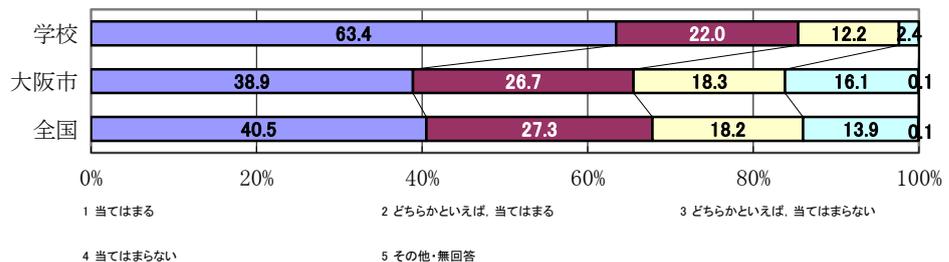
43

国語の勉強は好きですか



52

算数の勉強は好きですか



学校質問紙より

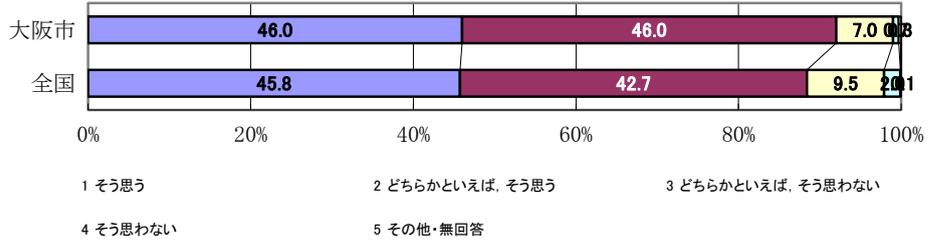
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

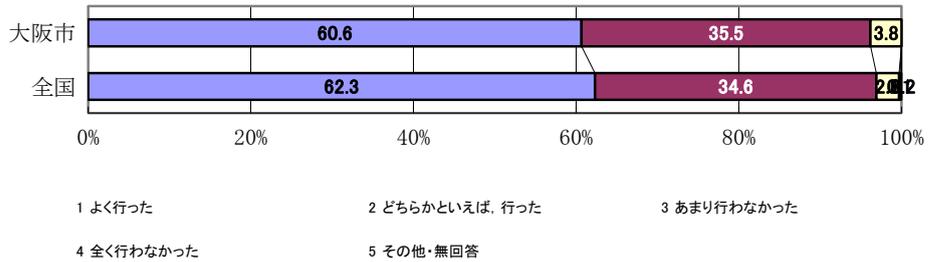
学校 「そう思う」を選択



10

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習規律(他の人が話をしている時はしっかりと聞く、授業開始のチャイムを守るなど)を維持しましたか

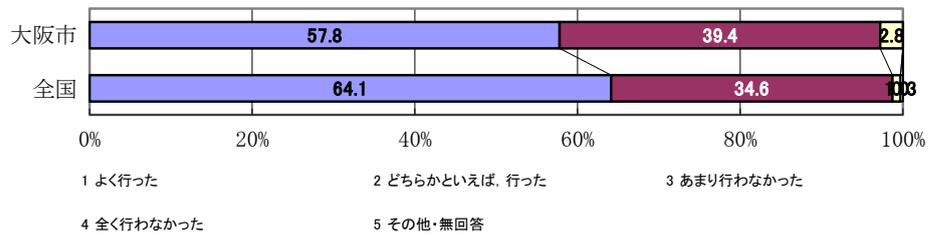
学校 「よく行った」を選択



11

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する(褒めるなど)取組を行いましたか

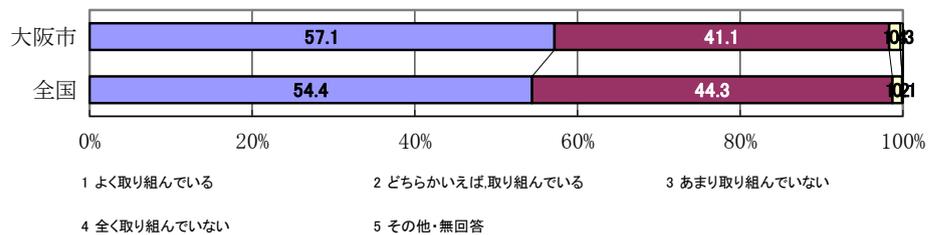
学校 「よく行った」を選択



17

学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか

学校 「よく取り組んでいる」を選択



23

授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択

